

# 国立公園とは

国土の5%を占める国立公園は、森林、湿地、海浜、サンゴ礁などの日本の豊かな自然や野生動植物を保護し、将来に伝えていくとともに、訪れる人々に、自然を体験し、楽しみ、より深く知るための機会を提供しています。

日本の美しい自然の代表として、北は北海道から南は沖縄、小笠原諸島まで指定されており、年間3億人以上が利用しています。

やんばる国立公園は、国内最大級の亜熱帯照葉樹林が広がり、琉球列島の形成過程を反映して形成された島々の地史を背景にヤンバルクイナなど多種多様な固有動植物及び希少動植物が生息・生育し、石灰岩の海食崖やカルスト地形、マングローブ林など多様な自然環境を有していることが評価され、33番目の国立公園として指定されました。



2016年9月15日ー  
やんばる国立公園が指定されました

# やんばる国立公園



## すばらしい自然を次世代へ

国立公園では、日本のすばらしい風景を将来にわたり守り伝えていくため、一定の行為には許可が必要です。下記相談窓口へお気軽にご相談ください。

国立公園の区分		手続きが必要なこと
許可制	特別保護地区	当該公園の核心部。厳正保護。 木竹の損傷 木竹の植栽 家畜放牧 屋外での物の集積・貯蔵 火入れ・たき火 動植物の捕獲殺傷・採取損傷、落葉落枝採取、放出 道路等以外での車馬の乗り入れ
	第1種特別地域	核心部に準ずる場所。厳正保護並み。 工作物の新改増築 木竹の伐採 鉱物の採掘・土石の採取
	第2種特別地域	上下2地域の中間。調整で景観等維持。 河川・湖沼の水位水量の増減 広告物の設置・掲出・表紙等 野外での物の集積・貯蔵（指定物＝土石・廃棄物等） 水面の埋立・干拓
	第3種特別地域	通常の農林漁業ならおおむね許容。 土地の形状変更 指定された植物の採取損傷、放出 工作物などの色彩の変更
届出制	普通地域	上記地域の保護緒ための緩衝地域。 一定規模以上の行為（工作物の新築、河川・湖沼の水位水量の増減、広告物の設置・掲出・表示等、水面の埋立・干拓、鉱物の採掘・土石の採取、土地・海底の形状変更

### 相談窓口

環境省やんばる自然保護官事務所  
(やんばる野生生物保護センターウフギー自然館内)



住所：〒905-1413  
沖縄県国頭郡国頭村字比地  
263-1  
電話：0980-50-1025  
FAX：0980-50-1026








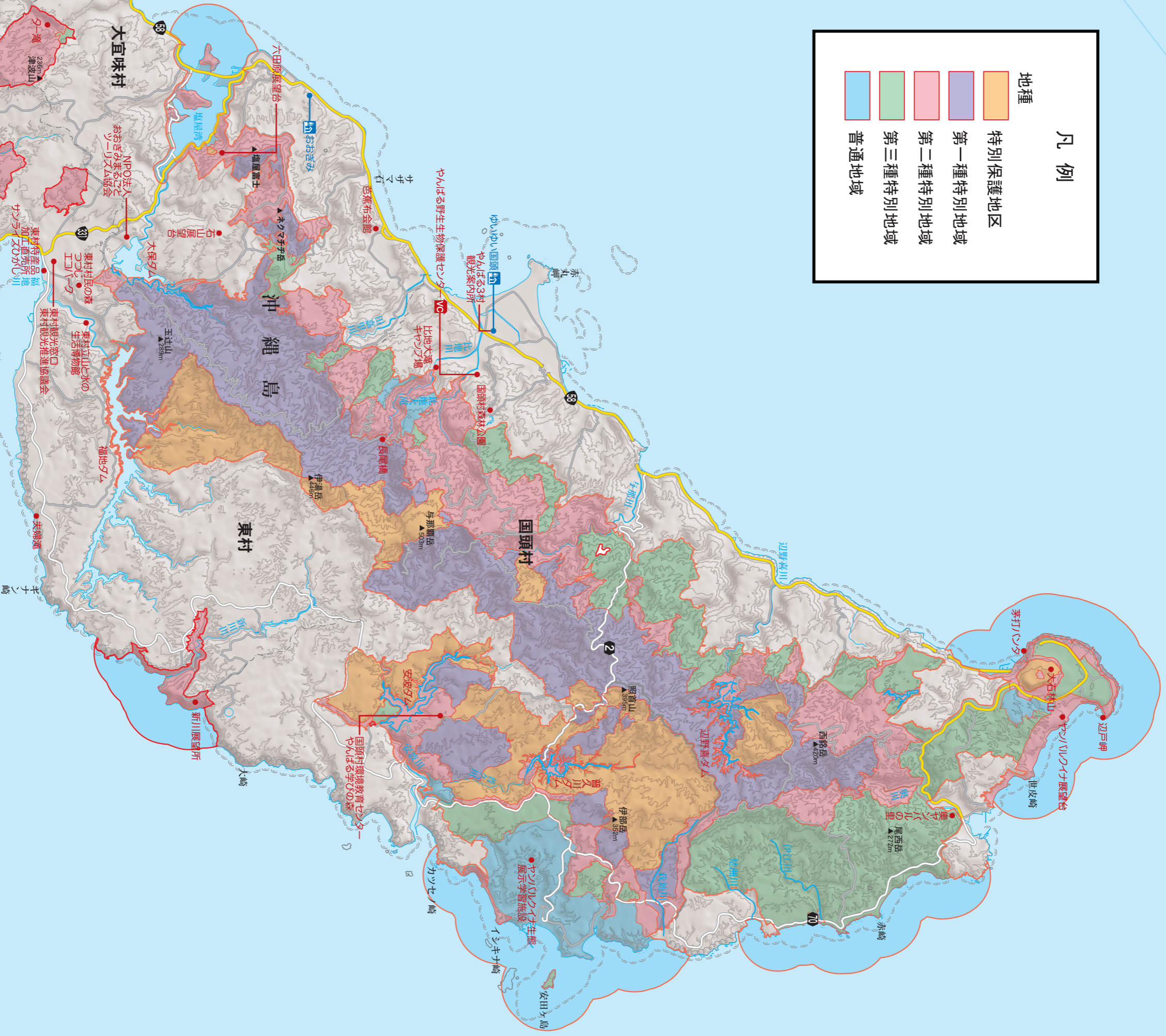
那覇自然環境事務所





# やんばる国立公園

凡例	
地種	
	特別保護地区
	第一種特別地域
	第二種特別地域
	第三種特別地域
	普通地域



※詳細な区域確認等に当たっては、担当の環境省自然保護官事務所等に問い合わせ下さい。